

令和8年度

五十崎小学校

グランドデザイン

学校教育目標

ふるさとを愛し、たくましく生きる五十崎の子を育てる

＜校訓＞

＜めざす児童像＞

強く

粘り強く、進んで学び行動する子

明るく

思いやりがあり、正しく生きる子

教師が笑顔

学力をのびします

児童が笑顔

躍動する学校



- わかる授業の充実
- ICTの効果的な活用
- 個に応じた学習の充実
- 学習習慣・読書習慣の定着



感動ある学校

心を育てます

- 道徳の時間の充実
- 豊かな体験活動の推進
- ふれあい班活動の充実

健康な体をつくります

- 体育活動の充実
(水泳・陸上・持久走・縄跳び)
- 望ましい生活習慣の育成

五小の合い言葉「のびる」



五十崎地区学校運営協議会

- 組織体制の整備
- 地域行事への参加
- 学校・地域の課題解決
- 学校支援
- 学校評価・情報共有



家庭が笑顔

家庭の願いを実現します

- 望ましい生活習慣の育成
- 生活状況の共有
- 価値やルール育成



地域の願いを受け継ぎます

- 「ふるさと学習」の充実
- あいさつ運動・見守り活動
- 「ボランティア活動」の推進

地域が笑顔

愛され、信頼される学校



重点目標	1 児童が安心して学校生活を送ることができる教育環境づくりに努める。 2 言語活動の充実や授業改善（ＩＣＴの活用等）に取り組み学力向上に努め、表現する力を育てる。 3 家庭・地域と連携してＣＳを推進し、活力ある学校・地域を創造する。 4 業務改善を進め、教職員が児童と向き合う時間を確保するとともに、専門性向上とワーク・ライフ・バランスの充実に努める。 【重点項目】 (1) 学習指導（個別最適な学びと協働的な学びの両立、授業改善、ＩＣＴの活用） (2) 生徒指導（自己肯定感の高揚、諸問題の未然防止・早期かつ組織的な対応） (3) 道德教育（体験を通じた自他の生命を尊重する心や豊かな人間性の育成） (4) 特別活動（異年齢集団活動や体験活動の充実、よりよい人間関係づくりの推進） (5) 総合的な学習の時間（地域人材を活用したふるさと学習と探究的な学習の推進） (6) 特別支援教育（インクルーシブ教育の推進と効果的な組織的支援） (7) 人権・同和教育（望ましい人間関係をつくることのできる人権感覚の育成） (8) 健康・安全教育（命の尊さ・的確な判断力・主体的に行動する態度の育成） (9) 環境教育（体験的学習により関心を高め、主体的に関わる態度を育成） (10) 保・幼・小関連教育（合同行事や授業交流等による相互理解・相互連携） (11) 家庭・地域との連携（ＣＳによる協力体制の構築と開かれた学校づくり） (12) 現職教育（研修体制の整備とＩＣＴ活用研修の充実、業務改善・意識改革）
管理運営	1 人的管理 (1) 互いに信頼し尊敬し合う、温かくて笑顔あふれる職場づくりに努める。 (2) 服務規律を遵守し、教育公務員としての自覚を持って信用保持に努める。 (3) 教職員の良好な健康状態を維持し、休暇を取得しやすい環境づくりに努める。 2 物的管理 (1) 定期的に安全点検等を行い、施設・設備及び備品の管理と事故防止に備える。 (2) 施錠の確認を徹底し、盗難、不審者侵入、火災予防等、万全を期する。 (3) 教育の場にふさわしい環境整備・美化に努め、安全な給食に努める。 3 事務管理 (1) 正確・迅速・丁寧な文書処理に努めると共に、適切な会計処理・金銭管理を行う。 (2) 個人情報 の 適正な利用・保管・管理に万全を期する。
本校教育の特色	本校のある五十崎地区は、古来より良質な和紙の産地であり、その和紙を利用した「大風合戦」は400年の歴史を持ち県無形民俗文化財に指定されている。本校でも「ふるさと学習」の一環として、手漉き和紙や凧（凧文字）等について、地域に出向いたり、講師を招いたりして、実際に見学、体験、制作を行っている。地域の伝統文化や産業を知る活動を通して、ふるさとを愛し大切にしようとする心情の育成に力を入れている。歴史と伝統ある五十崎地域の中心校として、その伝統文化の継承を大切にしている。 また、五十崎地区3小中学校合同の学校運営協議会を設置して、コミュニティ・スクールとして、凧文化の伝承、環境・ボランティア、地域貢献、見守り活動等について、学校と保護者、地域が連携し、子供たちの健全育成と地域の活性化に向けて取り組んでいる。